

# CONTENTS 目次

## ミウラグループ統合報告書 2024

### ミウラの DNA

- 1 数字で見るミウラグループ
- 3 ミウらしさ ミウラグループ企業理念体系図・企業行動規範 / ミウらしさの原点
- 5 価値創造の軌跡
- 7 価値創造プロセス
- 9 目次 / ミウラグループ統合報告書について・編集方針

### ミウラの目指す姿

- 11 代表取締役メッセージ 2024年4月、新たな経営体制スタート
- 12 代表取締役 社長執行役員 CEO 兼 CTO 米田 剛 メッセージ
- 17 代表取締役 取締役会議長 CGGO 宮内 大介 メッセージ
- 21 Cleaver-Brooks 社、CERTUSS 社の紹介 23 中長期における成長戦略 財務担当役員メッセージ
- 27 長期成長戦略 29 中期経営計画 2024 31 【特集】ミウラのビジネスモデル

### 事業ポートフォリオ

- 33 売上収益・利益構成 35 事業別概況 国内事業・海外事業

### サステナビリティ

- 43 サステナビリティ推進担当役員メッセージ 45 サステナビリティマネジメント
- 46 ミウラグループマテリアリティ（重要課題） 47 マテリアリティ（重要課題）の KPI
- 49 人材戦略 54 労働安全衛生
- 55 環境マネジメント / 環境への配慮 57 環境長期目標
- 59 気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）提言に基づく開示
- 61 品質管理 62 サプライチェーンマネジメント

### ガバナンス

- 63 コーポレート・ガバナンス 69 役員紹介
- 71 コンプライアンス 72 リスクマネジメント

### データセクション

- 73 財務・非財務ハイライト 75 10年財務データ（連結） 77-78 会社概要 / 株式情報



## ミウラグループ統合報告書について・編集方針

ミウラグループは、株主・投資家ならびにステークホルダーの皆様に、当社グループの持続可能な社会価値の創造と中長期の企業価値向上に向けた取り組みをお伝えするため、統合報告書を発行しています。財務・非財務の両面から、当社グループをより深くご理解いただくための一助となれば幸いです。

### 「統合報告書 2024」の発行時期について

当社は、2024年4月30日付でCERTUSS Dampfautomaten GmbH & Co. KG（現・CERTUSS GmbH）の全株式の取得に続き、2024年5月15日付でCBE ENTERPRISES, INC.（現・The Cleaver-Brooks Company, Inc.）の株式取得完了を発表いたしました。2025年3月期第2四半期（中間期）において、当該買収を含めて算定した売上収益の見通しが明らかとなったことから通期連結業績予想および中期経営計画を発表いたしました。本誌「統合報告書 2024」に上記の内容を、反映する目的から、2025年3月期第2四半期（中間期）決算発表後に発行の運びといたしました。

なお、本文中では、

CERTUSS GmbH → CERTUSS 社

The Cleaver-Brooks Company, Inc. → Cleaver-Brooks 社

として表記しております。

### ■ ミウラグループの年次発行文書

#### 三浦工業株式会社 統合報告書 2024（日本語・英語）

財務情報および、企業トップからのメッセージ、環境、社会、ガバナンスなどの非財務情報を含めた総合的な情報を提供することで企業の持続可能性や価値創造プロセスをお伝えします。



#### ESG データ（日本語・英語）

環境、社会、ガバナンスに関する情報について当社ウェブサイトで公開をしています。



#### 制度開示書類

有価証券報告書、決算短信、株主総会招集通知、コーポレートガバナンス報告書

### 将来見通しに関する注記事項

本報告書における業績予測など将来に関する記述は、制作時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性その他の要因が包括されています。したがって、さまざまな要因の変化により、実際の業績は見通しと大きく異なる可能性があることをお含みください。

### 報告対象期間

2023年4月1日～2024年3月31日

一部に、2024年4月1日以降の内容を含みます。

### 会計基準

別途説明がない限り、2017年3月期以前は日本会計基準、2018年3月期以降は国際会計基準（IFRS）を適用した数値を記載しています。

### 報告対象組織

別途説明がない限り、三浦工業およびすべての連結子会社を基本としています。

### 参考ガイドライン

- 国際統合報告評議会（IIRC）「国際統合報告フレームワーク」
- 経済産業省「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス」
- 環境省「環境報告ガイドライン（2018年版）」
- Global Reporting Initiative「GRIサステナビリティ・レポーティング・スタンダード」